

令和7年度若者減少・少子化対策に係る主要施策の概要について

令和7年9月10日

総務局
地域政策局
環境県民局
健康福祉局
商工労働局
教育委員会

1 若年層の定着・回帰に向けた社会減対策の推進

【総務局】【地域政策局】【環境県民局】【商工労働局】【教育委員会】

- ・ 若年層の定着・回帰に向けたムーブメント創出事業（総務局・地域政策局）・・・1
- ・ ひろしまスタイル定住促進事業（地域政策局）・・・2
- ・ 都市圏魅力創造事業（地域政策局）・・・3
- ・ わたらしい生き方応援拠点づくり事業（環境県民局）・・・4
- ・ 高等教育推進費（環境県民局）・・・5
- ・ 大学生等県内就職促進事業（商工労働局）・・・6
- ・ 中小企業人材確保支援事業（商工労働局）・・・7
- ・ 人的資本経営促進事業（商工労働局）・・・8
- ・ 女性活躍促進・仕事と家庭の充実応援事業（商工労働局）・・・9
- ・ イノベーション人材等育成・確保支援事業（商工労働局）・・・10
- ・ イノベーション・エコシステム形成事業（商工労働局）・・・11
- ・ 「ひろしまものづくりデジタルイノベーション」創出事業（商工労働局）・・・12
- ・ ひろしまサンドボックス事業（商工労働局）・・・13
- ・ 中小企業イノベーション促進支援事業（商工労働局）・・・14
- ・ 企業立地促進対策事業（商工労働局）・・・15
- ・ 観光地ひろしま推進事業（商工労働局）・・・16
- ・ カーボンニュートラルへ向けた産業支援事業（商工労働局）・・・18
- ・ 次世代ものづくり基盤形成事業（商工労働局）・・・19
- ・ 健康・医療関連産業創出支援事業（商工労働局）・・・20
- ・ 環境・エネルギー産業集積促進事業（商工労働局）・・・21
- ・ キャリア教育推進事業（教育委員会）・・・22

2 妊娠・出産・子育て等のライフステージに応じた少子化対策の推進

【健康福祉局】【商工労働局】【教育委員会】

- ・ ひろしまネウボラ構築事業（健康福祉局）・・・23
- ・ 子供の予防的支援構築事業（健康福祉局）・・・25

・ ひろしま子育てもっと応援事業（健康福祉局）	26
・ 未来をはぐくむ「ひろしま安心保育」推進事業（健康福祉局）	27
・ 児童虐待防止対策事業（健康福祉局）	28
・ ヤングケアラー支援体制強化事業（健康福祉局）	29
・ 障害者とその家族が安心して生活できる環境整備事業（健康福祉局）	30
・ 福祉医療費公費負担事業（健康福祉局）	32
・ 人的資本経営促進事業（商工労働局）【再掲】	33
・ 女性活躍促進・仕事と家庭の充実応援事業（商工労働局）【再掲】	34
・ キャリア教育推進事業（教育委員会）【再掲】	35
・ 学びのセーフティネット構築事業（教育委員会）	36
・ 特別支援教育ビジョン推進事業（教育委員会）	38
・ 産業教育推進事業（教育委員会）	39
・ 「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト（教育委員会）	40
・ 「学びの変革」推進事業（教育委員会）	41

若年層の定着・回帰に向けたムーブメント創出事業【新規】

1 ねらい

若年層の心を惹きつける、広島の本래の魅力を伝え、若年層の広島に対するポジティブなイメージを取り戻すとともに、県・市町が一体となって、実効性の高いプロジェクトを創り出していくことにより、若年層の広島への定着・回帰につながるムーブメントを創出する。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
ポジティブイメージの浸透	○若者の広島に対するポジティブなイメージを高め、浸透させるための取組の実施	120,000
県・市町一体型プロジェクト	○県・市町一体型プロジェクトの創出 ・若年層の UI ターンや二地域居住など、広島への定着・回帰に向けた、新たなプロジェクトを創り出すための議論の枠組みの構築 ・県・市町一体型プロジェクト：1億円規模 ※プロジェクトの財源として市町振興基金を活用	—

3 令和7年度当初予算額

120,000千円（一部国庫）

ひろしまスタイル定住促進事業【一部新規】

1 ねらい

ウェブやチャットボット等のデジタル技術を最大限活用し、情報提供及び相談対応の強化を図ることで、移住を検討している層又は移住に関心がある層に対して「都市と自然の近接性」という地域特性を生かした広島らしいライフスタイルを提案し、その実現を後押しすることにより、東京圏等から本県への移住・定住を促進する。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
広島らしい ライフスタイルの 魅力発信 【一部新規】	○移住ウェブサイト「HIROBIRO.」の運用・情報提供の充実 ○広島暮らしの魅力を発信する移住フェアやセミナーの開催 ○企業及び関係団体等との連携による移住&転職フェアの開催等【新規】	53,867
移住希望者と 地域のマッチング	○移住相談窓口「ひろしま暮らしサポートセンター」の運営 ○移住検討熟度の向上を促進するための来広支援 ○チャットボットを活用した移住行動の提案	21,491
移住者に対する 受け皿づくり	○地域における移住の受け皿づくり ○移住支援金・起業支援金の交付 ○交流定住促進協議会への参画	67,149

3 令和7年度当初予算額

142,507千円（一部国庫）

都市圏魅力創造事業【一部新規】

1 ねらい

広島都市圏及び備後圏域において、内外の多様な人材を惹きつける魅力と活力ある地域環境の創出に向け、各圏域の中心である広島市及び福山市と連携した取組を推進する。

2 事業の概要

広島市都心部（紙屋町・八丁堀地区及び広島駅周辺地区）の中核拠点性の向上を目指して、広島市と連携して取り組む事業

備後圏域の活性化につながる福山駅周辺の魅力の向上を目指して、福山市と連携して取り組む事業

（単位：千円）

区 分	内 容	予算額
魅力的な都市環境形成事業【一部新規】	○広島市都心部のまちづくりの推進 ・エリアマネジメント団体等の活動支援や広島都心会議ミライビジョン 2030 に掲げる取組を進める広島都心会議を広島市と連携して支援	5,000
	○福山駅周辺地区のまちづくりの推進 ・エリアの価値を高める開発の促進を目指し、地権者などを対象として、まちの課題解決手法の共有やその実践に向けた勉強会を行う福山市を支援	1,500
	○若者の意見をまちづくりに反映させる環境づくり【新規】 ・若者の意見を取り入れながら魅力的な都心空間を創出するための具体的取組を検討する広島都心会議を広島市と連携して支援	5,000
	○先進事例調査・有識者ヒアリング等 ・広島及び福山における都心活性化の課題や促進策を検討するため、先進事例の調査・検討などを実施 ○街の魅力の向上に向けたデザイン活用の促進 ・街の魅力の向上に向け街の付属物等をデザインする取組などを実施	3,348

3 令和7年度当初予算額

14,848千円（単県）

わたらしい生き方応援拠点づくり事業

1 ねらい

性別にかかわらず、「わたらしく」生きることができる社会の実現に向け、広島県女性総合センター（エソール広島）の研修・交流、相談等の活動を支援する。

2 事業の概要

エソール広島の拠点性の充実・強化に向け、県民、団体、NPO、企業等多くの活動主体を巻き込み、誰もが、性別にかかわらない「わたらしい生き方」を実現するための活動の活発化を図る。

(単位：千円)

内 容	予算額
【エソール広島の運営】 ○（公財）広島県男女共同参画財団への運営費等補助 ・研修・交流事業：わたらしい生き方を選択するための講座、対人援助者支援講座、高校生向けLGBT等講座、民間団体・大学等との事業連携 ・相談事業：一般相談、LGBT相談 ・情報発信：HPやSNSによる情報発信、DVD・図書貸出 ○エソール広島の賃借料	86,660

※ 公益財団法人広島県男女共同参画財団について
男女共同参画社会づくりを推進するために、広島県女性総合センター「エソール広島」の管理運営を行うとともに、「情報・研修・相談・交流・チャレンジ支援」の5部門を柱とする事業を行っている。

3 令和7年度当初予算額

86,660千円（単県）

高等教育推進費（大学の魅力づくり推進事業）【一部新規】

1 ねらい

県立広島大学及び叡啓大学において、これからの社会で必要となる資質・能力を有する人材の育成に取り組むとともに、大学進学時における転出超過の改善に向け、県内大学・短大等との連携を強化し、本県高等教育の魅力発信等に取り組む。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
大学の魅力づくり推進事業【一部新規】	【県内大学等と連携した志願者確保の取組等】 ・県内大学等と連携した県外での大学合同説明会の実施【新規】 ・県内大学等と連携した新たな取組の検討【新規】 ・SNS や広島県大学情報ポータルサイト等を活用した県内大学等で学べる学問分野や学生生活等に係る情報・魅力の発信 等	19,656
	【県内大学等との連携によるデジタルリテラシー教育の推進】 ・県内大学等へのデジタル関連教材の提供、専任教員の派遣 ・公開講座の開催	48,894

※若者減少対策関連事業のみ抜粋

3 令和7年度当初予算額

68,550千円（一部国庫）

大学生等県内就職促進事業

1 ねらい

大学生等の県内企業への興味・関心や就業意欲を高めるための取組を実施することにより、大学生等の意識向上や行動変容を図り、県内就職を促進する。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
県内就職に向けた意識の向上を図る取組	○就職活動時期よりも早い段階から、県内企業を幅広く知り、興味関心を持つ取組を、学校と連携して実施する。 ・県内高校等との連携による授業での地元企業の出前講座の実施 ・県内大学等との連携による授業での業界・企業研究講座の実施 ・県外大学等との連携によるUIJ ターン就職相談会等の実施	9,000
県内就職に向けた行動変容を図る取組	○県内企業を就職先として検討するための取組を実施する。 ・インターンシップ誘導イベント ・大学等や県内企業と連携したインターンシップ等の促進 ・就活スキルアッププログラム（オープンカンパニーや企業見学、若手社員との交流等のキャリア教育プログラム）の実施	27,234
情報発信	○県内就職の意識向上から行動変容まで継続的な情報発信を「Go!ひろしま」サイト及びSNS等で実施 ・県内企業の若手社員を「ひろしま就活サポーター」として任命し、広島で働き暮らす魅力の広報活動の実施 ・学校での「ひろしま業界マップ」の配付 ・「Go!ひろしま」公式LINE登録の促進	25,100
転入促進	○東京圏（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）からのUIJ ターン就職を促進するため、国及び市町と連携して、学生(※)の就職活動に係る交通費及び移住する際に要した移転費を支援 ※ 東京都内に本部がある大学・大学院の東京圏内のキャンパスに在学する学生	14,306

3 令和7年度当初予算額

75,640千円（一部国庫）

中小企業人材確保支援事業【一部新規】

1 ねらい

若年労働力人口が減少する状況の中、県内企業における人材の募集・採用・定着を支援する。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
求人情報サイト「ひろしまワークス」の運営	○勤務地が広島県内の求人情報を無料で掲載できる求人サイト「ひろしまワークス」を運営し、県内企業と求職者（新卒や移住希望者を含む）のマッチングを支援する。 併せて、求人票の書き方セミナーを開催し、企業の求人広告のブラッシュアップを図る。	24,323
採用手法向上に向けたハンズオン支援【新規】	○就活生が求めるインターンシップ・プログラムの作成、入社への納得感を高める採用面接手法や採用リクルーター制度導入等、採用活動のブラッシュアップを図るための経費の一部を補助する。 ・補助対象企業：新卒を定期採用する県内中小企業等 ・補助額：コンサルタント等費用の1/2以内（上限40万円）	28,000
奨学金返済支援	○従業員の奨学金返済を支援する中小企業等に対して、経費の一部を補助する（補助率の引上げ・補助上限額の撤廃等）。 ・補助対象企業：県内中小企業等 ・補助期間：支援対象者1人につき最大3年間 ・補助額：従業員への支給額の2/3または、3/4（※）の額 （※人的資本経営指標を開示している企業の場合）	34,377

3 令和7年度当初予算額

86,700千円（一部国庫）

人的資本経営促進事業【一部新規】

1 ねらい

人材の成長や活躍を通じ、企業価値向上を図ろうとする人的資本経営の実践に向けた機運醸成を図るとともに、情報開示を起点に、人的資本経営の実践に取り組む企業への支援を行い、県内企業の人的資本経営を促進する。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
機運醸成	<ul style="list-style-type: none"> ○機運醸成・情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・人的資本経営の推進に関する機運醸成のための経営者向けセミナー等を開催 ・人的資本経営促進に向けた企業コミュニティ（民間企業主体の企業ネットワーク「HATAful」やイクボス同盟ひろしま等）の活動を支援 ○企業訪問等 <ul style="list-style-type: none"> ・県内企業の取組意欲の喚起につなげるため、企業訪問等を実施 	45,333
研究会の運営	<ul style="list-style-type: none"> ○人的資本経営研究会の運営（企業向けワークショップ等の開催） <ul style="list-style-type: none"> ・人的資本経営の最新動向や開示ノウハウを共有・習得することを目的とした研究会活動を支援 （運営委員会の運営） <ul style="list-style-type: none"> ・開示ツールの利用促進に向けた認定制度・優遇制度等の設計 ・人的資本開示ツールの更新等 	70,500
社内環境の整備【新規】	<ul style="list-style-type: none"> ○人的資本経営促進補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・人的資本経営の実践に向けて、自社の現状を可視化し、取組の改善に取り組む事業者を支援 	65,371

3 令和7年度当初予算額

181,204千円（一部国庫）

女性活躍促進・仕事と家庭の充実応援事業

1 ねらい

女性が、その個性と能力を十分に発揮し、働き続けることができる社会の実現に向け、女性の就業継続及び管理職など指導的立場への登用促進を図る。

また、男女がともに仕事と家庭を両立しながら職場で活躍できる環境づくりに向け、男性従業員が育児休業等を取得しやすい職場環境の整備を促進する。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
企業への 動機付け	<p>○県内企業の経営者等に対し、女性活躍に向けた理解促進を図り、女性活躍への取組着手に向けた動機付けを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人的資本経営の推進に関する機運醸成セミナーで女性活躍編を実施 	4,088
実践支援	<p>○県内企業を対象に、女性活躍の取組定着や男女がともに働きやすい環境整備に向けた自律的な取組を促進するための支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性管理職候補者向け研修 ・女性管理職社外ネットワーク構築 ・男性育休ベストプラクティスの公募・優良事例の発信 	15,931

3 令和7年度当初予算額

20,019千円(単県)

イノベーション人材等育成・確保支援事業 (イノベーション人材等育成事業)

1 ねらい

高度な技術・技能や経営感覚を持ったプロフェッショナル人材など、イノベーションを生み出す多彩な人材の育成と集積等を推進し、企業の新分野への展開や地域産業の活性化等を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
イノベーション 人材等育成事業	○個人向け貸付金（学生枠） ・情報学部・学科等の学生の県外流出の防止と 県内定着を促進するため、奨学金を貸与（5 万円/月）※ ・地元就職を促進するための協議会運営 等 ※社会人枠、学生枠ともに8年間県内企業等 に就業した場合は全額返還免除	182,950

※若者減少対策関連事業のみ抜粋

3 令和7年度当初予算額

182,950千円（一部国庫）

イノベーション・エコシステム形成事業 (事業化・成長支援)【一部新規】

1 ねらい

これまでの取組から生み出された繋がりや事業化等の成果に加え、平和都市としての国際的な知名度を生かし、世界に選ばれる「イノベーション創出拠点ひろしま」として国内外に認知されるイノベーション・エコシステムを形成する。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
事業化・成長支援 【一部新規】	<p>○アクセラレーション (※) プログラム 新規性・将来性のあるスタートアップ企業等に対して、ニーズや成長段階に応じた伴走支援や投資家・事業会社等とのマッチング機会を提供することで、資金調達や協業・連携に繋げる。</p> <p>(※) スタートアップ企業等を対象に、短期間で事業を成長させる伴走型の支援</p> <p>○「ひろしまユニコーン10」海外進出支援事業【一部新規】 海外市場獲得を目指すスタートアップ企業等に対して、海外での人的ネットワークの構築や人材採用のほか、進出のための事前調査に関する支援を提供</p> <p>○「ひろしまユニコーン10」資本政策支援事業【新規】 様々な成長段階のスタートアップ企業等に対して、適切な時期に必要な資金を円滑に調達するための資本政策に特化した支援を提供</p>	169,804

※若者減少対策関連事業のみ抜粋

3 令和7年度当初予算額

169,804千円 (一部国庫)

「ひろしまものづくりデジタルイノベーション」創出事業

1 ねらい

産学官の連携の下、地域の大学等の機能・知見を活用して、地域の中核的な産業の振興と高度かつ専門的な人材育成を行い、当該高度・専門人材の地域での就業を促進することで、地域産業の更なる振興と人材育成の促進の好循環を起こし、地域の活力の向上と持続的な発展を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

(1) 「ひろしまものづくりデジタルイノベーション」創出事業

区 分	内 容	予算額
①先端研究への支援 (国 2/3)	○「広島大学デジタルものづくり教育研究センター」を中心とした、産学の連携による先端研究への支援 ・EVにおけるカーボンニュートラル実現に向けた革新的な蓄電池システム、省エネと快適性を両立する空調システムの開発 など	651,750
②人材育成 (国 1/2)	○「広島大学AI・データイノベーション教育研究センター」を中心とした産学官の連携による、社会人向けのデータサイエンス等に係る実践的な教育プログラムの実施	48,400
③会議体の運営 (国 1/2)	○事業管理のための会議体運営 主宰者：広島県知事、事業責任者：マツダ(株)	2,000
④社会実装支援 (県 10/10)	○研究成果の実証・検証施設（ひろしま産学共同研究拠点・テストベッド）の管理・運営 ○事業化戦略策定・競争的資金獲得等による研究成果の社会実装支援	64,200

(2) ひろしまデジタルイノベーション推進事業

内 容	予算額
○ひろしまデジタルイノベーションセンター（HDIC）の運営、CAE、MBD研修の実施	104,657

3 令和7年度当初予算額

871,007千円（一部国庫）

ひろしまサンドボックス事業

1 ねらい

新たなデジタル技術やビジネスモデルを活用し、産業や地域における課題解決に向けた実証を、県内外の民間企業等との共創により行い、県内への実装と横展開を目指すことを通じて、イノベーションを創出する企業や人材の集積を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
規制緩和等に向けた実証 (サキガケプロジェクト)	○新たな市場の創出に向けて、障壁となる規制対応やルールメイクに挑戦するプロジェクトについて、特区等の制度活用、地元事業者等との関係構築など、実証フィールドの環境整備	36,000
開発・実証モデルの実装 (ひろしまサンドボックス実装支援)	○地域課題を抱える市町とコストパフォーマンスに優れた商品・サービスを提供するスタートアップ企業等との協業を支援 【試行的導入に係る経費支援】 ・対象者 商品・サービスを提供するスタートアップ企業等 ・上限額 1,000千円/件 ・件数 30件程度	60,000
AIを活用したソリューション開発支援 (ひろしまAIサンドボックス)	○県内外のプレーヤーの参画による、地域課題に対するAIを活用した新しいソリューション開発を支援 ○ソリューション開発に向けAI開発者と県内企業等とのマッチングを実施 【開発・実証に係る経費支援】 ・対象 新規性や創造性に富んだAIソリューション開発 ・支援額 総額200,000千円(補助率1/2)	225,000
ひろしまサンドボックス推進協議会の運営	○県内企業や自治体等とのネットワーキング支援など、会員向けサポートメニューの提供 ○イベントやメディアプロモーション等の実施	12,866

3 令和7年度当初予算額

333,866千円(一部国庫)

中小企業イノベーション促進支援事業【一部新規】

1 ねらい

県内産業の付加価値の拡大や競争力の強化を図るため、県内中小企業等の新事業展開等を支援することにより県経済を牽引する企業の育成・集積を図るとともに、県内経済の活性化に向けて生産性向上の取組を推進する。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
新事業展開等 支援事業 【一部新規】	<ul style="list-style-type: none"> ○企業の成長段階や課題に応じた伴走支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門家チームによる生産工程のDX推進等の経営課題の解決支援【一部新規】 ・ 成長プラン策定支援 ・ 成長期待案件への開発経費の助成 	179,761
生産性向上支援 事業	<ul style="list-style-type: none"> ○イノベーション創出スクール <ul style="list-style-type: none"> ・ イノベーション創出に必要な組織づくりを進めるとともに、社会的課題等の解決に向けたプロジェクトを実施 ○現場改善ワークショップ <ul style="list-style-type: none"> ・ サービス業を主な対象とした業務効率化等による生産性向上のワークショップを開催 	43,151

3 令和7年度当初予算額

222,912千円（一部国庫）

企業立地促進対策事業

1 ねらい

製造業等を中心とした企業に対し、生産性向上や拠点機能強化に向けた投資の促進を図るとともに、オープン・イノベーション及び産業の付加価値向上に向けたデジタル系企業の集積を図ることで、県経済の持続的な発展につなげる。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
企業立地促進助成制度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境・エネルギー、医療・健康、半導体関連等先端分野に係る設備投資への助成 ・ 本社機能（本社、研究開発部門、研修施設等）を広島県内に移転・拡充した企業に対し、代表者、社員とその家族に係る転居費用及びオフィス改修費などの初期コストや研究開発に係る費用を助成 ・ 県内のシェアオフィスを短期間利用する県外企業への助成 など 	5,846,318

3 令和7年度当初予算額

5,846,318千円（単県）

観光地ひろしま推進事業

1 ねらい

インバウンド需要の高まり等を契機とし、大阪・関西万博及び世界バラ会議福山大会を見据えながら、観光施策を推進することにより、観光地としての「ひろしまブランド」の価値向上につなげることで、県民や観光関連事業者が誇りを持ち、観光が本県経済の成長を支える産業の一つとなることを目指す。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
マーケティング	<ul style="list-style-type: none"> ○マーケティングの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・観光統計の基礎調査に加え、本県の観光に携わる関係団体を対象としたデータの活用 の促進に向けた研修等の実施 ○観光客のニーズや動向の把握 <ul style="list-style-type: none"> ・観光アプリの利用促進に向けたコンテンツ サービス等の機能強化 ○誘客・周遊を促す情報の整理 <ul style="list-style-type: none"> ・観光客に向けた適宜適切な情報発信を行う ための県観光 HP の見直し 	244,538
魅力づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○観光プロダクトの開発サポート <ul style="list-style-type: none"> ・観光以外の異業種も含む幅広い事業者に向 けたワークショップやセミナーの開催や事 業者とアドバイザーとの連携強化 ・多様化する観光客のニーズに対応した付加 価値の高い観光プロダクトの開発や、事業 者等が行う観光プロダクト開発・既存プロ ダクト磨き上げへの助成 	145,814
受入環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ○スマート観光の推進及びユニバーサルツーリ ズムの実現 <ul style="list-style-type: none"> ・観光関連事業者への DX ツールの導入啓発 ・県内観光地におけるベジタリアン・ヴィー ガン対応の飲食店や障がい者・高齢者や乳 幼児連れ等に配慮した施設等の情報発信の 強化 ○広島の様々な魅力を観光客に直接伝える広島 県地域通訳案内士の育成及び活用促進 等 	30,000

<p>広島ファンの増加</p>	<p>○県内周遊・再来訪の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスメディアとのタイアップや県観光 HP・SNS 等を通じた旬の観光情報の発信 ・口コミなどによる観光プロモーションの自走化を目指すための HIT ひろしま観光大使の登録数増及び活動の促進 ・観光アプリを通じた県内周遊の促進及び持続的なファン増加の仕組みづくり <p>○海外における観光地としての認知度の向上及び誘客促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商談会や旅行博等の現地イベント出展や海外オンライン旅行会社と連携したプロモーションの実施 ・関西、福岡及び首都圏からの流入率の増加に向けた、交通事業者（鉄道・航空）や県域を越えた DMO 等の観光団体と連携したプロモーション 	<p>363,548</p>
-----------------	--	----------------

3 令和7年度当初予算額

783,900千円（一部国庫）

カーボンニュートラルへ向けた産業支援事業

1 ねらい

県内製造業者等に対し、サプライチェーン全体でのカーボンニュートラル実現に向けた取組等を支援することにより、カーボンニュートラルを起点とした県内企業の付加価値創出を目指す。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
企業連携支援による先進事例の創出	(ワークショップ・勉強会) ○取組課題のうち企業等の連携が必要となるテーマを設定し、ワークショップや勉強会を開催することで、解決策の検討・企業マッチングを支援 (実証事業) ○課題整理や企業等のマッチングが実現した先進事例について、モデル化創出に向けた実証を行い、県内製造業者等への横展開を促進	65,500
ポータルサイトの保守管理業務	(情報蓄積) ○県事業の紹介や補助金情報、オンラインコンテンツの提供等を通じて、機運醸成を図るとともに、企業の取組を促進	2,000

3 令和7年度当初予算額

67,500千円(単県)

次世代ものづくり基盤形成事業

1 ねらい

激変する事業環境下においても、県内製造業者が持続的に競争優位性を確保できるようにするため、新技術の創出に向けたシーズ探索や技術人材の育成を支援するとともに、産学官連携の取組を支援することにより、将来にわたるものづくり基盤の形成を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
新技術トライアル・ラボ運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ○自動車メーカーのニーズに応じた技術シーズの探索・試作・基礎実験にサプライヤーと協働で取り組み、デジタル化・EV化の進展に対応した技術提案力強化を支援 <ul style="list-style-type: none"> ・県内企業の強みであるハード領域での社会実装へ向けた技術提案力強化 ・デジタル化・EV化の進展に対応した開発力強化 	94,985
自動車関連産業集積支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ○カーテクノロジー革新センターの運営を通じて、デジタル化・EV化等の付加価値創出につながる人材の育成等を支援 <ul style="list-style-type: none"> ・県内企業の強みであるハード領域の技術人材の育成 ・デジタル化・EV化の進展に対応した技術人材の育成 ○広島大学、民間企業、広島県、広島市等で構成する「ひろしま自動車産学官連携推進会議」の活動を通じ、産学官連携による独創的技術の創出や人材育成等、地域の自動車産業の活性化に向けた取組を支援 	64,262

3 令和7年度当初予算額

159,247千円（単県）

健康・医療関連産業創出支援事業

1 ねらい

広島が強みを生かした新成長産業の創出に向け、医療機器、福祉用具に加え、医薬品、機能性表示食品等のヘルスケア全般もターゲットとし、ゲノム編集技術等も活用した健康・医療関連ビジネスの更なる育成を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
事業化促進、 マッチング支援	○県内企業による付加価値が高い製品開発の支援 ・専任スタッフ等による事業化支援、ビジネス マッチング ・健康・医療関連産業創出支援事業費補助金に よる商品開発支援 【限度額】6,000千円/件、【補助率】1/2又 は2/3	33,393
実証フィールド の拡大・展開	○実証フィールドの構築 ・医療・介護施設等における機器等の検証・評価 の取組の支援	1,193
広島大学の医療 系研究拠点との 連携	○広島大学の医療系研究拠点の研究資源の活用 ・県内企業と大学のマッチング、事業化に向けた 支援	1,056
医療機器等開発 人材の育成・集 積	○ひろしまバイオデザイン・プログラムの推進 ・広島大学における人材育成・関連ビジネスの 創出支援	11,000
ゲノム関連技術 の産業活用促進	○ゲノム解析・編集技術の社会実装の促進 ・広島大学を核とした県内企業等のコミュニテ ィづくり ・バイオエコノミー産業創出支援事業費補助金 による研究開発支援 【限度額】9,000千円/件、【補助率】2/3 ・総合技術研究所における企業との共同研究の 促進	39,358

3 令和7年度当初予算額

86,000千円(単県)

環境・エネルギー産業集積促進事業

1 ねらい

これまでの海外展開を中心とした取組に加え、産学官連携による新たなビジネスの創出やカーボンリサイクル技術の推進により、環境・エネルギー産業が広島県の新たな産業の柱の一つになるように、企業等の集積促進を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
海外展開の加速化	○海外におけるプロジェクト創出支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内企業と海外スタートアップ企業との連携による新規事業創出支援 県内企業と海外のスタートアップ企業等が連携して現地の環境・エネルギー分野の課題解決に取り組むことで、県内企業の事業拡大及び新たな事業創出につなげる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 海外の政府機関等との連携によるプロジェクト創出支援 	34,810
新ビジネスの創出	○環境・エネルギー分野における新規ビジネスの創出支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ ビジネス構想の創出を目指すコミュニティ運営 ・ ビジネスモデルの構築に向けた新規ビジネス創出支援 ・ ビジネスモデルの社会実装に必要な開発・実証の支援 	81,731
カーボンリサイクル技術の推進	○カーボンリサイクル技術の研究・実証支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 本県を舞台にしたカーボンリサイクルに係る研究・実証の支援 ・ NEDO のカーボンリサイクル人材育成事業と連携した若手研究者育成支援 ○広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会の運営 <ul style="list-style-type: none"> ・ 産学官の連携機会の提供 ・ 企業間マッチングの支援 など 	193,768

3 令和7年度当初予算額

310,309千円（一部国庫）

キャリア教育推進事業【新規】

1 ねらい

児童生徒が自身の生活と職業との関係を考え、「働くこと」に対する意義を理解し、「働くこと」に対する基礎的な知識・理解を得られるよう、地元企業等と連携しながら、小学校から高等学校にかけて組織的・系統的なキャリア教育に取り組む。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
キャリア教育の推進	○商工労働局が運営する「G o ! ひろしま」のホームページ改修 ・キャリア教育の推進に向けた特設サイトの開設 ・職場体験活動や講師派遣等に協力可能な地元企業のデータベース作成 ・各学校におけるキャリア教育の取組（好事例）の発信	5,000

3 令和7年度当初予算額

5,000千円（一部国庫）

ひろしまネウボラ構築事業

1 ねらい

子育てに関する不安や負担を軽減し、子供を希望する人が安心して妊娠・出産・子育てできる環境整備に向けて、市町のネウボラ拠点と地域の関係機関が連携することにより、妊婦や子育て家庭の不安や悩みに寄り添い、見守り、支援する「ひろしまネウボラ」の仕組みを構築する。

2 事業の概要

「ひろしまネウボラ」の仕組みの全県展開に向け、あるべき機能や体制を整理した基本型に基づく取組などについて支援を行うとともに、その効果や課題を検証し、取組の強化・改善につなげる。

特に、強化すべき取組として、第一子妊娠期の家庭への支援強化の検討や広域的な関係機関連携の仕組み構築等について、市町とともに取り組むほか、ネウボラに必要な専門職人材の育成支援により、ネウボラ業務の質の向上を図る。

(単位：千円)

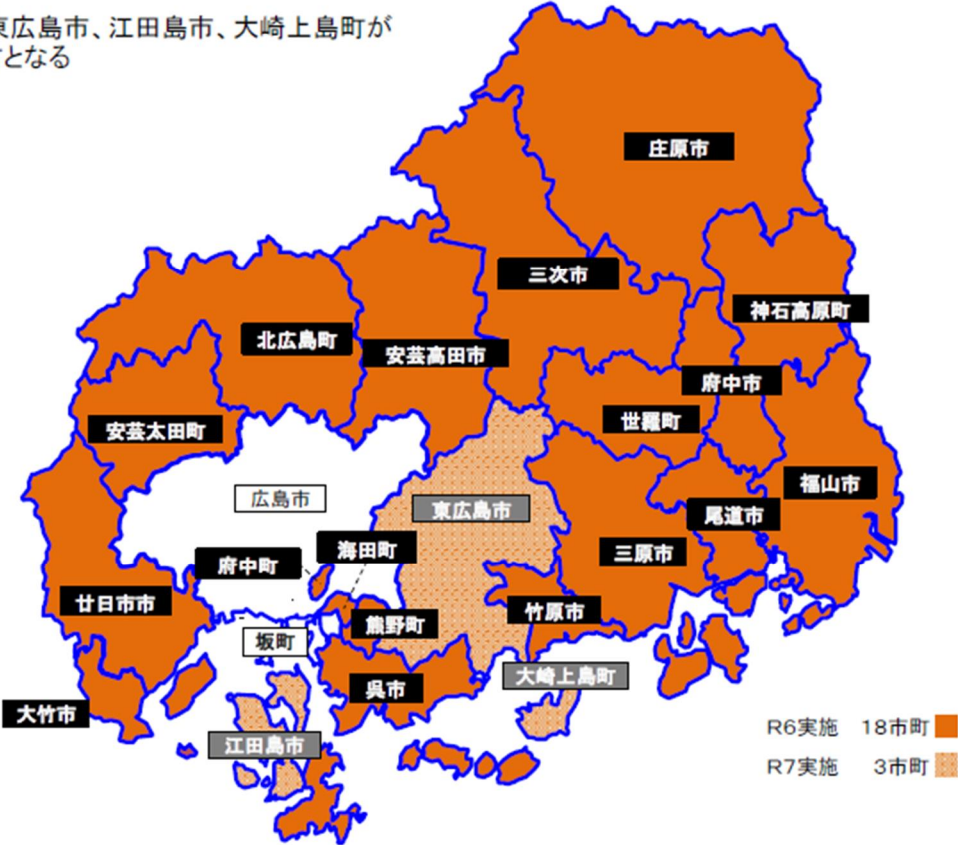
区 分	内 容	予算額
ひろしまネウボラ構築	<ul style="list-style-type: none"> ○ひろしまネウボラ構築事業補助金 ひろしまネウボラ実施市町(21市町)において、基本型に基づく取組を支援 ○基本型の機能強化 <ul style="list-style-type: none"> ・第一子妊娠期の子育て家庭への支援強化の検討 ・関係機関との広域的な連携の仕組みの構築等について検討、実施 ○基本型の評価検証・ネウボラ県民意識調査 	141,879
ひろしまネウボラ人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ○ひろしまネウボラ人材育成研修 ネウボラ業務の質の向上を図るため、母子保健や子育て支援業務に従事しているネウボラ相談員向けの研修等を実施 	4,071

3 令和7年度当初予算額

145,950千円(一部国庫)

「ひろしまネウボラ」の実施状況

• R7から東広島市、江田島市、大崎上島町が実施市町となる



子供の予防的支援構築事業

1 ねらい

子供の育ちにつながるリスクを早期に把握し、関係者で情報共有して予防的支援を行うことにより、問題が未然に防止され、子供が心身ともに健やかに育つことを目的とする。

2 事業の概要

福祉や教育など子供の育ちに関する様々なデータを集約・分析することにより、子供や子育て家庭が抱える様々なリスクの状況を早期に把握し、最適な予防的支援を継続的に行う。

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
子供の予防的支援構築事業	<p>○A I を活用した子供の予防的支援及び効果検証の継続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの5年間の成果と課題を踏まえながら、3市町における、システムによる児童虐待等のリスク予測と、それを参考にした最適な予防的支援を継続する。 ・ 3市町…府中市、三次市、府中町 	8,548

3 令和7年度当初予算額

8,548千円(単県)

ひろしま子育てもっと応援事業【一部新規】

1 ねらい

子供を持つことへのネガティブなイメージが先行していることから、子育てに係るポジティブなイメージの浸透を図る。また、家庭内において女性に家事・育児負担が偏っている傾向を踏まえ、「共育て」の定着に向けて、男性の家事・育児への参画を促進する。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
子育てに係る ポジティブな イメージの浸透 【一部新規】	○ポジティブイメージ浸透に向けた調査・分析、 普及啓発【新規】 <ul style="list-style-type: none"> ・子育てに対するネガティブなイメージが先行している要因や支援情報が活用されない要因等を調査・分析 ・要因分析の結果を踏まえた情報発信 ○若年世代の子育てに対する意識涵養 【一部新規】 <ul style="list-style-type: none"> ・高校生や大学生を対象とした乳幼児とのふれあい体験 ・若年世代と子育て当事者との意見交換の機会の提供 ・ライフステージに応じた各種支援制度の見える化 	33,073
「共育て」の 定着	○男性の家事・育児への参画促進 <ul style="list-style-type: none"> ・SNS等を活用した情報発信、行動変容につながる取組（参加型キャンペーン等）の実施 	15,000

3 令和7年度当初予算額

48,073千円（一部国庫）

未来をはぐくむ「ひろしま安心保育」推進事業

1 ねらい

保育を必要とする家庭が、保育所・認定こども園等に安心して子どもを預けられるよう、保育の質と量の確保を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分		内 容	予算額
待機児童の解消	1・2歳児受入促進事業	○待機児童の大半を占める1・2歳児の受け入れを促進するため、積極的に1・2歳児の受け入れを行う保育施設に対して保育士の人件費相当額を補助 【対象市町】広島市、大竹市、東広島市、廿日市市、熊野町、海田町	26,489
	保育コンシェルジュ配置事業	○保護者の働き方に合った保育サービスを紹介する保育コンシェルジュを配置する市町への補助 【対象市町】広島市、呉市、海田町	21,149
保育士の確保	保育士人材バンク	○保育士人材バンクの運営による潜在保育士等と保育施設のマッチング及び研修、合同就職説明会の開催等	18,619
	保育士離職時届出制度	○保育士の離職時に将来復帰する場合の届出制度の運営	3,958
	魅力ある保育所づくり推進事業	○広島県保育総合支援サイトを通じ、保育に関心のある幅広い年齢層にワンストップで情報提供 ○保育士養成施設の学生及び中高生に対する出前授業の開催	4,838
質の向上	保育士キャリアアップ研修事業	○保育士等キャリアアップ研修を実施するとともに、保育関係団体の専門研修のノウハウを取り入れて研修の質の向上を図る	21,466

3 令和7年度当初予算額

96,519千円（一部国庫）

児童虐待防止対策事業

1 ねらい

相談対応件数が増加している児童虐待に対し適切に対応するため、新たに設置する2カ所の支所を含めて、県こども家庭センターの体制の強化や市町の相談援助機能の強化を行い、子供の安全確認・安全確保の徹底を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
児童虐待防止対策事業	1 予防	3,582
	オレンジリボン キャンペーン事業	○体罰の禁止や虐待通告について、県民の理解を得るため、広報啓発を実施 3,582
	2 こども家庭センターの体制強化	200,869
	専門スタッフの活用	○弁護士、警察官OBなどの専門スタッフを配置 185,124
	児童虐待対応体制の強化	○県こども家庭センターや市町等の機能強化に向けた研修の実施 ○SNSを活用した児童や保護者に対する相談支援の実施 15,745
	3 児童・家庭への援助	27,894
	子供の権利擁護事業	○子供の権利擁護に係る仕組みの構築及び実施 13,814
	心理的ケアの充実	○親子支援プログラム等の保護者に対する心理教育、育児指導の実施 ○被虐待児に対する心理療法等の実施 5,796
	未成年 後見人支援事業	○社会的養護下の児童等の未成年後見人に対する費用を助成 8,284
	合 計	232,345

3 令和7年度当初予算額

232,345千円（一部国庫）

ヤングケアラー支援体制強化事業【新規】

1 ねらい

ヤングケアラーとその家族が、地域や様々なかかわりの中で見守られながら、それぞれの意向や希望に応じて必要な支援を受けることができ、ヤングケアラー本人の学業や友人関係、将来等への不安、ならびに家族全員が日々の生活に不安を感じることなく暮らすことができる社会を目指す。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
ヤングケアラーの認知向上・理解促進	○当事者が助けを求める声を上げやすくするため、本人・家族に向けた啓発活動を行うとともに、広く県民のヤングケアラーに対する理解促進に向けた啓発活動を実施	9,097
関係機関等研修会の開催	○見過ごされがちなヤングケアラーの存在を確実に認知する力の向上と、適切な支援に結びつける対応力の向上を図るため、学校関係者や福祉関係者等に対する研修会等を開催	2,476
コーディネーターの配置	○学校と支援機関の連携や広域調整を支援するとともに、蓄積した対応事例を共有する出前講座の開催等を通じて理解促進等を図るコーディネーターを配置して、市町の体制強化を支援	4,803

3 令和7年度当初予算額

16,376千円（一部国庫）

障害者とその家族が安心して生活できる環境整備事業【一部新規】

1 ねらい

「全ての県民が障害の有無に関わらず、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会」の実現に向けて、各種団体との連携による様々な活動等を通じて障害当事者への偏見の解消を図るとともに、障害者及びその家族が県内どこに住んでいても安心して生活できるよう、保健・医療、福祉等の関係機関との連携・地域生活支援体制の構築を進める。

2 事業の概要

1 障害への理解促進

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
障害当事者によるワークショップの実施【新規】	<p>○障害当事者への理解や接する機会のあり方を学ぶため、障害当事者視点の内容を基にしたワークショップを学校等で試行的に実施</p> <p>○障害に関する知識や障害への配慮の方法を身につけるため、パラスポーツを通じた学びの体験会を試行的に開催</p> <p>(対象) 小学校中学年～高校生 (小・中・高 各 6人×2グループ程度)</p> <p>(実施回数) 計12回 (小・中・高 各2箇所×年2回実施)</p>	600
障害への理解と安心感等調査	<p>○「障害当事者が望んでいる行動」と「周囲の人が望ましいと思っている行動」のギャップを確認するため、インタビュー調査を実施</p> <p>(対象) 障害当事者10名</p> <p>○障害当事者と接触した周囲の人がどのような行動をとっているかの実態を把握するため、県民の「障害当事者と接する機会の有無やその内容」及び「障害当事者の安心感」の調査を実施</p> <p>(対象) 県民3,000名 (障害当事者含む)</p>	1,843
小 計		2,443

2 医療的ケア児の支援体制の整備

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
医療的ケア児 支援センターの運営	○医療的ケア児支援センターを運営し、支援に係る取組を実施 ・医療的ケア児及びその家族への相談支援、情報発信 ・医療的ケア児及びその家族の支援に携わる人材の育成 等	21,637
市町が行う医療的 ケア児等総合支援 事業への補助	○医療的ケア児等の支援体制構築に向けた取組を行う市町への補助 (県内実施予定市町) 5市町 (主な取組) 医療的ケア児等の協議の場の設置 等	9,477
医療的ケア児の 支援に係る 実態把握調査 【新規】	○医療的ケア児及びその家族等の生活状況や支援ニーズに関する調査を実施 ・一次調査：医療的ケア児（在宅）の人数の把握 (対象) 県内医療機関（約 30 機関） ・二次調査：医療的ケア児（在宅）の生活状況や支援ニーズの把握 (対象) 一次調査で把握した医療的ケア児（在宅）の家族等	1,500
	小 計	32,614
	合 計	35,057

3 令和7年度当初予算額

35,057千円（一部国庫）

福祉医療費公費負担事業

1 ねらい

重度心身障害児（者）や乳幼児、ひとり親家庭等の児童の健康の維持と福祉の増進を図る。

また、精神障害者について、医療、障害福祉・介護、住まいや就労等を包括的に支援する「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築に向け、公費負担医療制度である自立支援医療（精神通院）とは別に、県・市町独自の通院医療費助成を行い、再発・重症化による再入院等の防止を図ることにより、地域生活への移行・定着を促進する。

2 事業の概要

重度心身障害児（者）・精神障害者・乳幼児・ひとり親家庭等に対して、市町が医療費の自己負担分の一部を助成する事業について、その経費の一部を補助する。

（単位：千円）

区 分	内 容		予算額
重度心身障害児（者）医療費助成事業	対象者	○身障手帳所持者（1級～3級） ○療育手帳所持者（マルA、A、マルB）	3,938,021
	所得制限	○本人（老齢福祉年金の規定準用） ○扶養義務者（特別児童扶養手当の規定準用）	
	一部負担金	○200円（月額上限：入院14日、通院4日）	
精神障害者地域包括ケア促進事業（通院医療費助成）	対象者	○精神障害者保健福祉手帳所持者（1級） [自立支援医療受給者証（精神通院）を所持する者]	32,957
	所得制限	○本人（老齢福祉年金の規定準用） ○扶養義務者（特別児童扶養手当の規定準用）	
	一部負担金	○200円（月額上限：通院4日）	
乳幼児医療費助成事業	対象者	○0歳児～就学前児童	1,392,211
	所得制限	○旧児童手当特例給付の規定準用	
	一部負担金	○500円（月額上限：入院14日、通院4日）	
ひとり親家庭等医療費助成事業	対象者	○ひとり親家庭の父、母及び児童 ○父母のいない児童	580,352
	所得制限	○所得税非課税世帯	
	一部負担金	○500円（月額上限：入院14日、通院4日）	

3 令和7年度当初予算額

5,943,541千円（単県）

人的資本経営促進事業【一部新規】【再掲】

1 ねらい

人材の成長や活躍を通じ、企業価値向上を図ろうとする人的資本経営の実践に向けた機運醸成を図るとともに、情報開示を起点に、人的資本経営の実践に取り組む企業への支援を行い、県内企業の人的資本経営を促進する。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
機運醸成	<ul style="list-style-type: none"> ○機運醸成・情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・人的資本経営の推進に関する機運醸成のための経営者向けセミナー等を開催 ・人的資本経営促進に向けた企業コミュニティ（民間企業主体の企業ネットワーク「HATAful」やイクボス同盟ひろしま等）の活動を支援 ○企業訪問等 <ul style="list-style-type: none"> ・県内企業の取組意欲の喚起につなげるため、企業訪問等を実施 	45,333
研究会の運営	<ul style="list-style-type: none"> ○人的資本経営研究会の運営（企業向けワークショップ等の開催） <ul style="list-style-type: none"> ・人的資本経営の最新動向や開示ノウハウを共有・習得することを目的とした研究会活動を支援 （運営委員会の運営） <ul style="list-style-type: none"> ・開示ツールの利用促進に向けた認定制度・優遇制度等の設計 ・人的資本開示ツールの更新等 	70,500
社内環境の整備 【新規】	<ul style="list-style-type: none"> ○人的資本経営促進補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・人的資本経営の実践に向けて、自社の現状を可視化し、取組の改善に取り組む事業者を支援 	65,371

3 令和7年度当初予算額

181,204千円（一部国庫）

女性活躍促進・仕事と家庭の充実応援事業【再掲】

1 ねらい

女性が、その個性と能力を十分に発揮し、働き続けることができる社会の実現に向け、女性の就業継続及び管理職など指導的立場への登用促進を図る。

また、男女がともに仕事と家庭を両立しながら職場で活躍できる環境づくりに向け、男性従業員が育児休業等を取得しやすい職場環境の整備を促進する。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
企業への 動機付け	○県内企業の経営者等に対し、女性活躍に向けた理解促進を図り、女性活躍への取組着手に向けた動機付けを行う。 ・人的資本経営の推進に関する機運醸成セミナーで女性活躍編を実施	4,088
実践支援	○県内企業を対象に、女性活躍の取組定着や男女がともに働きやすい環境整備に向けた自律的な取組を促進するための支援を行う。 ・女性管理職候補者向け研修 ・女性管理職社外ネットワーク構築 ・男性育休ベストプラクティスの公募・優良事例の発信	15,931

3 令和7年度当初予算額

20,019千円(単県)

キャリア教育推進事業【新規】【再掲】

1 ねらい

児童生徒が自身の生活と職業との関係を考え、「働くこと」に対する意義を理解し、「働くこと」に対する基礎的な知識・理解を得られるよう、地元企業等と連携しながら、小学校から高等学校にかけて組織的・系統的なキャリア教育に取り組む。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
キャリア教育の推進	○商工労働局が運営する「G o ! ひろしま」のホームページ改修 ・キャリア教育の推進に向けた特設サイトの開設 ・職場体験活動や講師派遣等に協力可能な地元企業のデータベース作成 ・各学校におけるキャリア教育の取組（好事例）の発信	5,000

3 令和7年度当初予算額

5,000千円（一部国庫）

学びのセーフティネット構築事業【一部新規】

1 ねらい

不登校により学びにアクセスできない児童生徒ゼロを目指すとともに、家庭の経済的
事情等にかかわらず、全ての子供の能力と可能性を最大限高めることができる教育を
実現する。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
学力向上対策の 強化	○小学校低学年から始める学びの基盤づくり事業	3,149
相談支援体制等 の強化 【一部新規】	○スクールソーシャルワーカー（SSW）の配置 ・中学校区：51 校区（R6 比+ 1 校区） 高等学校拠点校：4 校 ・配置総時間数：32,150 時間 （R6 比+520 時間）	165,742
	○子供の居場所づくり ・放課後子供教室、地域未来塾等の実施	51,753
	○不登校等児童生徒対策 ・不登校スペシャルサポートルーム（SSR） 推進校への支援及び県教育支援センター （SCHOOL"Ｓ"）の運営 ・SSR 支援員の配置補助【一部新規】 ・関係団体等との連携について検討 ・「ひろしま学びプログラム」等の実施	14,163
経済的支援の拡 充 〔高等学校等奨 学金特別会計〕	○ICT 機器の購入に係る給付制度 経済的に困難な家庭（非課税世帯）の生徒に対 して、生徒一人 1 台の PC 端末の購入費用等の 支援に係る給付を実施	153,600

【参考】「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト

区 分	内 容	予算額
乳幼児期の教育・ 保育の充実	○教育・保育内容の充実等 ○幼保小連携・接続の推進 ○家庭教育支援の充実 ○乳幼児教育支援センターの体制整備	98,173

3 令和7年度当初予算額

388,407千円（一部国庫）

特別支援教育ビジョン推進事業

1 ねらい

特別支援教育の充実を図るため、特別支援教育ビジョンに基づく施策を実施する。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
特別支援教育体制整備	○教育相談主任及び特別支援教育コーディネーターによる幼稚園、保育所、小・中・高等学校等に対する支援等を実施	1,174
教員の専門性向上	○免許法認定講習の実施	2,424
就職支援プロジェクト	○技能検定の企画・実施 ○実施分野：5分野(清掃、接客、パソコン、流通・物流、食品加工) ○就職サポート隊(支援・協力企業)の募集 ○ジョブサポートティーチャーの配置(16校[市立特支を除く])	4,181
医療的ケア実施体制の整備	○看護師研修、医療的ケア研修会の実施 ○校外教育活動への看護師等同行、指導医による指導等 ○医療的ケアを理由にスクールバスが利用できない医療的ケア児への通学支援を実施	113,882
教育環境の充実・整備	○県立特別支援学校の教室不足の解消に向けた教育環境の整備 ・広島北特別支援学校の整備に係る工事等を実施	142,220
特別支援教育指導委員会	○広島県特別支援教育指導委員会の開催	377

3 令和7年度当初予算額

264,258千円(一部国庫)

産業教育推進事業

1 ねらい

次代の産業を支える専門高校生等に対し、基盤となる基礎的・基本的な技術・技能に加え、産業界のニーズに呼応する形で、デジタル化に対応した産業機器を活用するためのベースとなる力や、将来を見据え、新たな価値や付加価値を創出できる素養（資質・能力）が身に付けられるよう、職業教育の充実を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
産業界のニーズや将来的な社会変化に対応した職業教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○産業界で必要な資質・能力の育成を図るためのカリキュラムの実施 ○教員の資質能力向上を図るための先端技術を有する企業や大学、研究所等の専門家を招聘した研修会の開催等 ○教育資源の活用を図るための学校と産業界をつなぐコーディネーターの配置 	32,378

3 令和7年度当初予算額

32,378千円（一部国庫）

「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト

1 ねらい

全県的な乳幼児期の教育・保育の質の向上に向け、家庭教育への支援や教育・保育施設への支援の在り方などについて「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プランに基づいた取組を実施し、乳幼児期における教育・保育の充実を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
教育・保育内容の充実等	<ul style="list-style-type: none"> ○園所等の教育・保育の質の向上のための研修の実施 ○幼児教育アドバイザー訪問事業の実施 ○ソーシャルワークの視点をもった人材育成の支援 ○園所等に対するペアレント・トレーニング研修の実施 ○園所等に対する絵本の貸出支援 	54,437
幼保小連携・接続の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○幼保小連携・接続に係る研修の実施 ○長期派遣研修の実施 ○市町における幼保小連携・接続に係る取組の支援 	4,357
家庭教育支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○「遊びは学び」をはじめとした親に伝えたい内容の共感的理解の促進 ○親の育ちを応援する学びの機会の充実 ○地域における家庭教育支援の推進 	8,479
乳幼児教育支援センターの体制整備	<ul style="list-style-type: none"> ○専門職員の育成・確保 ○各種会議等による教育・保育の質の向上のための施策検討 	30,900

3 令和7年度当初予算額

98,173千円（一部国庫）

「学びの変革」推進事業【一部新規】

1 ねらい

多様な学習機会と場の提供等を通じた「個別最適な学び」を推進するとともに、デジタル技術の急速な進展を踏まえ、あらゆる教育活動において、日常的にデジタル機器等を活用する環境を整え、情報モラルを含めた子供たちのデジタルリテラシーの向上を図るほか、デジタル技術の効果的な活用等を通じた、子供たちの主体的な学びを促す教育活動の充実や、グローバルマインドの涵養を図る教育環境の整備などにより、「学びの変革」の更なる加速に取り組む。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
カリキュラムの 質的向上	○カリキュラム・マネジメントの充実に向けた研修 ・各教科における教科指導を牽引し、探究的な学習活動や協働的学び等をデザインできる指導力を有する教員の育成	4,932
	○児童生徒の「主体的な学び」を促すカリキュラムの実施 ・小学校と中学校が連携し、プロジェクト型学習を取り入れた探究的な学習を中核としたカリキュラム等を実施	1,096
探究的な学びに必要な学習環境の充実 【一部新規】	○一人1台端末等の更新整備及び効果的な活用 【一部新規】 ・公立小中学校等における一人1台端末の更新整備等、デジタルを基盤とする環境整備を進めるとともに、学校への支援や研修等を通じて、児童生徒の豊かな学びのための一人1台端末の効果的な活用の普及 【教育振興基金充当】	2,216,328
	○中山間地域の学校における遠隔教育の推進 ・遠隔教育システムを活用することにより、中山間地域等に位置する県立高等学校において、探究的な学びの実現等につながる教育活動を展開	26,419

区 分	内 容	予算額
探究的な学びに必要な学習環境の充実 【一部新規】	<ul style="list-style-type: none"> ○STEAM教育の視点を取り入れた探究活動の充実 ・牽引校で取り組んできたカリキュラムモデルの実践等の成果を踏まえて、全県立高等学校においてSTEAM教育の視点を取り入れた探究活動を実践するため、必要な環境整備を実施 ・スタンフォード大学と連携した遠隔講座を開設し、より高度な学びの機会を提供 	73,120
	<ul style="list-style-type: none"> ○平和、産業等をテーマにした探究活動の実施 ・県立高等学校の生徒を対象に現代的諸課題について知識を深め、ディスカッションを通して考察し発信する探究活動を実施 	8,303
個別最適な学びと協働的な学びの一体的推進	<ul style="list-style-type: none"> ○個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けた研修等の実施 ・県内指定校等の取組を普及するためのオンライン実践交流会等を実施 ・児童生徒の個々の理解度や興味・関心などを考慮した学習活動や多様な他者と協働した学習活動の充実に向けた先進事例の普及・推進 	3,214
グローバルマインドの涵養を図る教育環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○中学校英語力向上総合対策プロジェクト ・英語を使ってコミュニケーションを図る機会の充実に向けて、海外の教育機関等と連携してプラットフォームを構築 	1,682
魅力ある高校づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○1学年1学級規模校等の活性化に向けた取組に対する支援 ・学校活性化に向けた取組に係る経費の支援 ・活性化策をより効果的な取組に改善するための分析ツールの活用 ・各学校及び県教育委員会への伴走支援等を行う学校魅力化アドバイザーの配置 等 	54,280

3 令和7年度当初予算額

2,389,374千円（単県）